

■山口多聞 海軍軍人。(飛龍)艦長。ミッドウェー海戦で攻撃され、乗組員の避難後、(飛龍)とともに沈み、将の鑑とされた。

やまぐちたもん

大本教・・・1892＝ 東京小石川表町で、旧松江藩士で後に日銀理事を務める宗義の三男に生まれる。

日清戦争始・1894＝ 2歳：

牛込で育ち、

田中正造直訴1901＝ 9歳：

日露戦争終・1905＝14歳：私立開成中学校に入学、

伊藤博文暗殺1909＝17歳：海軍兵学校に第40期生として入学。

韓国併合・・・1910＝18歳：

明治天皇没・1912＝20歳：卒業し、海軍少尉に任官して(摂津)に乗り組み、ヨーロッパを廻って、
大正政変・・・1913＝21歳：帰国。海軍砲学校と水雷学校の学生となり、

民本主義・・・1916＝24歳：第三潜水艦隊付となって研究に従事。

本格政党内閣1918＝26歳：第2特殊艦隊の特殊艦(樫)の航海長として、英独の地中海海戦に参加。

バルチック条約・1919＝27歳：帰還して、水雷学校高等科に学び、

原敬首相暗殺1921＝29歳：卒業。アメリカ駐在武官となり、プリンストン大学に留学。

水平社結成・1922＝30歳：帰国。海軍少佐に昇進するとともに、海軍大学校に入学、

金融恐慌・・・1927＝35歳：

共産党事件・1928＝36歳：海軍軍令部参謀となる。

世界恐慌・・・1929＝37歳：突然の指令で、ロンドン軍縮会議全権委員の随員として、まずワシントンに赴く。

海軍軍縮条約1930＝38歳：軍縮会議に山本五十六の副官として列席後、連合艦隊参謀として戦艦(長門)に着任し、中佐に昇進。

満州事変・・・1931＝39歳：この頃、妻を亡くす。

五一五事件・1932＝40歳：海軍大学校の戦略教官となり、大佐に昇進。再婚。

帝人疑獄事件1934＝42歳：アメリカ大使館付き武官となって、ワシントンに単身赴任。

二二六事件・1936＝44歳：帰国となって、巡洋艦(五十鈴)の艦長となり、

日中戦争始・1937＝45歳：*戦艦「伊勢」の艦長を拜命。

健保+総動員 1938＝46歳：海軍少将に昇進、第5艦隊参謀長になる。旗艦(妙高)に移って香港に赴任。

大政翼賛会・1940＝48歳：*第2航空戦隊司令官となり、日本初の近代的空母(飛龍)に着任。

日米開戦・・・1941＝49歳：真珠湾攻撃で重要な役割をしたが、

・・・1942＝50歳：*ミッドウェー海戦で攻撃され、乗組員の避難後、(飛龍)とともに沈み、没した。